

## 外付け GPU-BOX GPU パワーを業務の最前線へ！

高松建設株式会社様の「提案力」×「技術力」をサポートするアスクの外付け GPU



**高松建設**

**高松建設株式会社 東京本部 設計本部**

所在地 : 東京都港区芝 4-8-2

創業 : 1917 年 10 月

HP : <https://www.takamatsu-const.co.jp/>

事業内容 : 総合建設業

従業員数 : 1,980 名 (2023 年 4 月現在)

高松建設株式会社(以下、高松建設)様では、同業種の中でも、特に設計社員を多く抱えており、「Twinmotion」「Lumion」など、3DCG を利用した設計・プレゼンテーションに積極的に取り組んでいます。2023 年 6 月に、これまで固定席でデスクトップ PC を利用して行っていた 3DCG 作成業務を、グループアドレスに対応できるよう、ノートブック PC へ移行することとなったことが背景となり、同社の設計本部で、弊社よりご提案させていただいた外付け GPU をご導入いただきました。その結果、建築ビジュアライゼーション処理基盤が強化されるとともに、新しい働き方の実現につながっています。



「当社では、ビジネススタイルの変化に伴い、新しいオフィスでは、ABW(アクティブベースドワーキング)の考えをもとに、グループアドレスを採用しました。」

高松建設株式会社

東京本店 設計本部 デジタル統括室 部長

浅海 義徳氏

### グループアドレスの課題

高松建設様は 1917 年に創業され、これまでに 5,000 棟を越える集合住宅・オフィスビルなどの多種多様の施工実績を持つ総合建設会社です。

約 1,980 名が在籍する同社の社員は、「他社ではできないこと」「他社ではやらないこと」をめざす「ユニークなグッドカンパニー」という企業理念を掲げ、持てる技術を駆使し、知識と知恵の全てを提供し、お客様の事業を成功に導き、お客様に幸せをもたらし、もって社業の発展を通じて社会に貢献することを使命とされています。



高松建設様では、港区芝にある東京本社ビルが築 50 年を超えたことを契機に、グループ会社間の連携を強化するとともに、業務の効率化を図るため、東京本社ビルの建て替えを行い、2023 年 5 月に「高松コンストラクショングループ 東京本社ビル」として生まれ変わりました。この新東京本社ビルは中期経営計画の目標となっている「多様な働き方の推進」「働きやすいオフィス環境の提供」を実現するための重要な取り組みの一つと位置付けられています。

新オフィスでは多様な働き方を実現し、グループ間や部署内でのコミュニケーションを活性化させ、生産性を高めるとともに、風通しの良い職場環境の実現をめざしています。

「当社では、ビジネススタイルの変化に伴い、新しいオフィスでは、ABW(アクティブベースドワーキング)の考えをもとに、グループアドレスを採用しました。グループアドレスでは、固定の席で従来のデスクトップ型のパソコンで作業するのではなく、軽量のノートブック PC を使い自由な席で仕事をします。」高松建設 東京本店 デジタル統括室 室長 浅海 義徳(以下、浅海)様は、明かします。

しかし、設計本部での業務では、「Twinmotion」、「Lumion」などの建築ビジュアライゼーションツールを使用しており、ノートブック PC に内蔵されている GPU 以上のパワーが必要となりました。

### 外付け GPU は使えるのか？

「GPU を内蔵しているノートブック PC でも、『Lumion』、『Twinmotion』は、デザイン検討の初期段階であれば問題なく利用できます。ただし、設計のフェーズが進み、様々な要素の追加など、情報量が増えようと、フレーム落ちが発生しました。照明の情報を追加すると、急激に動かなくなっていました。」  
(浅海氏)

当初は、VDI(仮想デスクトップ基盤)、クラウドの導入も検討されていました。しかし、クラウドでは、最新 GPU が利用可能となるまで時間がかかること、実際の利用料がどの程度になるのかを想定することが難しいなど、問題があることが分かりました。

「十分な GPU パワーを利用できるデスクトップ PC を一部残すという案もありましたが、新ビルのコンセプトから外れてしまいます。外付け GPU の検討を開始しましたが、取り扱っている会社は少なく、アスクに声をかけた所、すぐに検証機を用意してくれました。」(浅海氏)



以前より外付け GPU の存在はご存知でしたが、実際に検証をするまでは、期待通りに動作するか心配だったと言います。検証を進めていくと、当初使用していた業務用 GPU の Quadro 系(NVIDIA RTX A6000 など)ではなく、GeForce 系の方が導入したノートブック PC との相性が良いことがわかってきました。

「たまたま、その時に、デスクトップ PC を使って『Twinmotion』の作業していた設計チームで、GPU パワーが不足することがありました。ただ、お借りしていたクラスの GPU では快適に作業ができるということが判明し、GeForce 4070 シリーズを搭載した外付け GPU の導入を決めました。」(浅海氏)

## フル活用される外付け GPU



検証終了後、外付け GPU を 5 台導入されました。

「導入後の稼働率は想像以上に高いです。外付け GPU の使用は予約制で、時には 2 日先、3 日先までの全台数の予約が一杯になることもあり、追加導入の声も上がっています。VR や AI が日常に入り込んできた昨今、設計図面やスケッチを描いて持ってだけでなく、リアルな完成予想 CG でのプレゼンが当たり前のように必要とされています。」（浅海氏）

設計本部に所属されている社員の約半数は、毎日のように外出されています。時には、お客様の前でリアルタイムで修正を行ったり、プレゼンを行うために、外付け GPU を社外へ持ち出すケースもあると言います。この外付け GPU は、可搬性にも優れています。



## 外付け GPU に寄せる期待



外付け GPU は、搭載する GPU のサイズより小さくなることはありませんが、今はポケットサイズの外付け GPU も登場しています。今回ご導入いただいたフルサイズの外付け GPU は、VRAM も大きく、ノートパソコンへの充電もできるため、非常に重宝していると言います。また、ちょうどインタビューの数週間前に、インテルより「Thunderbolt 5」が発表され、2024 年には搭載した製品がリリースされる予定です。

「『Thunderbolt5』では、帯域が 2 倍になり、外付け GPU に搭載されている GPU のパワーを更に引き出せるようになるので期待しています。次の更新タイミングで、対応製品が出ていれば、ぜひ導入してみたいです。」浅海氏は、外付け GPU の導入に確かな手応えを感じ、更なる発展に意欲を覗かせます。

お問い合わせ

### 株式会社アスク 法人事業本部

エンタープライズ営業部 佃 祐哉

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-21 山脇ビル 11 階

電話 : 03-5215-5654

Web : <https://www.ask-corp.jp/inquiry/info.html>